

2018年6月1日

各位

会社名 株式会社シーアールイー
代表者名 代表取締役社長 亀山 忠秀
(証券コード 3458 東証第一部)
問合せ先 取締役 永浜 英利
(TEL 03-5572-6600)

太陽光発電事業を投資対象とする私募ファンド組成に関するお知らせ

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区）は、管理する物流施設の屋上を利用した太陽光発電事業を投資対象とする私募ファンドを組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 私募ファンド組成の経緯

当社は、物流不動産を中心に約 1,400 物件、約 139 万坪（約 460 万㎡）の不動産の管理運営を行っております（2018年1月末時点）。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、グループのサービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しております。

当社では、2014年から不動産の有効活用の一環で、開発した物流施設の屋上に太陽光発電設備を設置し、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）」を活用した事業の取り組みを進め、延べ10メガワットの太陽光発電施設を設置してまいりました。この実績をふまえ、不動産管理事業及びアセットマネジメント事業の取り組みとして、また、当社の管理物件の所有者である不動産オーナー様に対し、環境投資という新たな投資商品のご提供として、私募ファンドを組成しました。

近時、フィンテックの進展による金融サービスの革新は、個人・法人を問わず資金調達、資産運用方法にも影響を与えており、その証左として、クラウドファンディング市場が急拡大しております。今後、当社グループとしましては、クラウドファンディング市場において投資商品を提供できる体制を整備しつつ、太陽光発電事業以外にも、当社の管理物件の所有者である不動産オーナー様ならびに多様な資産運用ニーズをお持ちのお客様に対して、当社の強みを生かした投資商品の提供を進めてまいります。

2. ロジスクエア新座発電事業の概要

事業形態	SPCを用いた匿名組合事業
事業者	合同会社 CRE ソーラーファンド
事業実施場所	埼玉県新座市中野1丁目
発電出力	898.56KW
営業運転開始日	2017年12月28日

保守点検会社	第三者へ委託
当社受託業務	私募の取扱業務、SPC への助言、運営サポート及び太陽光発電設備の遠隔監視システムを通じたモニタリング等の業務

3. ロジスクエア新座発電事業所の写真



以上